

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年11月26日(18:30~20:30)

1. 初期支援(はじめのかかわり)

メンバー 長谷川・正藤・板倉・松原・大嶋・澤
橋本・朝日・甚佐・下田・片山

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	3人	2人	6人	11人

前回の改善計画
家族参加型のにこにこファミリーデーを継続し、なかなか事業所へ来られることが少ない家族が参加できるような内容や日時を設定し、交流の機会を作っていく。 利用開始後は利用者の状態や変化について家族との情報交換を密に行い、なんでも話せる関係作りに努めていく。
前回の改善計画に対する取組み結果
・コロナ渦の影響のため、家族参加型の行事については開催することが出来なかった。 ・利用者の状態や気付きは、送迎時や電話等で報告し、情報交換を行えた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	3	8	0	0	11
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	1	9	1	0	11
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	1	7	3	0	11
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	0	8	2	1	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・利用開始前の情報は、ミーティングや昼礼等で共有、確認出来ている。 ・職員間で利用者への声掛け・対応の仕方を情報交換し、好事例を共有して、利用者が安心できるような対応を行った。 ・通い時には、その都度座席の配置を考慮する等、安心して過ごせる環境作りを行った。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・コロナ渦の影響もあり、家族との交流する機会が設けられない。 特に送迎を行っていない職員は家族との関わりが持てていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・新規利用者が増え、昨年まで継続して行っていた「にこにこファミリーデー」を知らない家族も多くなっている。 再開できた際には、家族と職員、他家族同士が交流を持てる場を作っていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年11月26日 (18:30~20:30)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 長谷川・正藤・板倉・松原・大嶋・澤
橋本・朝日・甚佐・下田・片山

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	2人	8人	1人	11人

前回の改善計画	<p>利用者の目標を理解し、当面の目標の「～したい」を引き出せるような関わりを持っていく。 聞き取った「～したい」はすぐにカルテへの記入、職員間で情報共有し、日々の関わりの中で実践に繋げていく。また、実践した内容は毎日のミーティングや情報共有ノート、介護記録にて共有し、次の対応に活かしていく。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> 日々の小さな「～したい」や、その場ですぐに実践できるような「～したい」については、実現できた。 聞き取ることはできていても職員内で共有することができていないことがあった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	0	7	4	0	11
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	0	6	5	0	11
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0	3	7	1	11
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	0	3	6	2	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 身近な「～したい」については、その都度計画し、実行することができた。 在宅生活を続けられるような目標については、日々のレクリエーションや体操で身体を動かしたり、日常動作を通して生活リハビリになるよう過剰介護に注意し、その方に必要な支援を行っている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 「～したい」の聞き取りが上手く表現できる利用者には偏ってしまい、声にならない声を読み取る事ができていない 外出に関しての「～したい」はコロナ禍で制限されてしまった。 聞き取った内容が共有されていなかった。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 聞き取った内容を毎日のミーティングで共有、記録していく。 記録した内容について担当職員が主となって、実践につながるように計画する。 	

3. 日常生活の支援

メンバー 長谷川・正藤・板倉・松原・大嶋・澤
橋本・朝日・甚佐・下田・片山

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	6人	5人	0人	11人

前回の改善計画	利用者と一緒に関わる時間をもち、自宅での様子や以前の暮らし方を聞き取り、その場でカルテに追加記入していく。毎日のミーティングで情報共有を行い、その時々状態にあわせた対応を統一して行えるようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> 職員それぞれが時間を見つけて関わっていたが、聞き取った内容の共有が行えていないことがあった。カルテへの記入については実践できていなかった。 毎日のミーティングで利用者の状態を共有し、その都度に合わせた対応が行えた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0	2	8	1	11
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	1	8	2	0	11
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	0	5	6	0	11
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	3	7	1	0	11
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	0	9	2	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 毎日のミーティングで心身の変化の気付きを発信し、共有できていた。 日々の状態の変化を発信、共有し、その状態に合わせた介護を行っていた。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> しっかり話を聞く時間がとれていない、又、聞き出せたときの情報を共有できず、そのままになってしまっている事がある 本人の出来る部分を活かしたケアにバラつきがあった。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 本人の出来る部分を全職員が把握し統一したケアを行えるようになる。 毎日のミーティングを継続し、利用者日々の小さな変化を共有していく。 	

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 長谷川・正藤・板倉・松原・大嶋・澤
橋本・朝日・甚佐・下田・片山

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	5人	3人	3人	11人

前回の改善計画	<p>利用者、家族からこれまでの生活スタイルや地域との関わりなどを聞き取り、支援につなげていく。 利用者が住んでいる地域の民生委員の方と情報共有をしながら地域資源の把握を行っていく。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> 生活スタイルや地域との関わりを聞き取り、必要な方に対しては地域と協力して支援を行うことができた。 民生委員との連携や、地域資源の把握については、十分に行えなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	6	5	0	11
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	0	6	3	2	11
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	6	4	1	11
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	3	5	3	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 本人や家族からこれまでどんな生活をしてきたかや家族関係などの聞き取りはできている。 本人と家族が良好な関係性を保てるよう、直接伝えられない想いを仲介役となり伝えている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 事業所のある地域のことは把握できていても利用者の住む地域の把握はほとんどできていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 利用者個々人の地域性や関係性を知ったうえで、必要に応じて地域と関わっていく。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年11月26日(18:30~20:30)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 長谷川・正藤・板倉・松原・大嶋・澤
橋本・朝日・甚佐・下田・片山

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	2人	6人	2人	1人	11人

前回の改善計画

短時間でも毎日のミーティングを継続し、利用者の変化や職員の気づきを発信、共有し柔軟な支援に繋げていく。その方に関わるすべてが地域資源と捉え、地域での暮らしを支える資源として活用できるよう、情報収集や声かけを行っていく。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・毎日のミーティングが定着したことで利用者の状態把握や小さな変化も共有することができた。
- ・利用者・家族の希望や状況に応じた柔軟な対応ができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	1	6	1	3	11
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	1	10	0	0	11
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	3	8	0	0	11
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	1	9	1	0	11

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・家族のニーズや状況に応じたサービス調整を行い、迅速で柔軟な対応ができた。
- ・日々のミーティングや共有ノートを通して利用者それぞれの状態を把握し、小さな変化にも気づき共有し対応することができた。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・地域の資源を活用できた利用者もいるが、地域とのつながりを把握できず、活用できていない方もいてバラつきがあった。
- ・コロナ禍もあり、地域に出掛けることを自粛しており、関わりがもてなかった。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・在宅での生活を続けられるように、小規模らしい柔軟な支援を継続していく。

6. 連携・協働

メンバー 長谷川・正藤・板倉・松原・大嶋・澤
橋本・朝日・甚佐・下田・片山

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	2人	8人	1人	11人

前回の改善計画	<p>利用者が関わっているその他のサービス機関を理解、把握し、どの職員も必要時に必要なサービス機関と情報伝達や連携が図れるようにする。 少人数、短時間でも地域の活動やイベントに参加出来るように職員体制を整えていく。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> 各関係事業所と、情報交換や連携を図ることができた。 コロナ禍のため、地域の行事への参加については自粛せざるを得なかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	0	9	1	1	11
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	0	7	1	3	11
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	0	1	5	5	11
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	0	2	3	6	11

できている点	<p>200字程度で、できていることと、その理由を記入すること</p> <ul style="list-style-type: none"> 各サービス関係事業所、包括等とは、会議への参加、電話連絡を中心として連携をとれていた。 医療機関とはカナミック、訪看とは共有ノートを活用して情報共有を行えた。
--------	--

できていない点	<p>200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること</p> <ul style="list-style-type: none"> コロナ禍もあり、地域の活動や行事が開催されず、参加できなかった。 地域住民との関わりも自粛せざるを得なかった。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 地域の活動や会議が再開されるようになった場合には、積極的に参加し地域とのつながりを深めていく。 各関係事業所との対応窓口は統一する。 その情報を伝達し、全職員が把握していく。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年11月26日(18:30~20:30)

7. 運営

メンバー 長谷川・正藤・板倉・松原・大嶋・澤
橋本・朝日・甚佐・下田・片山

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	2人	7人	2人	11人

前回の改善計画	<p>家族参加型のファミリーデーを活用し、家族との懇談会の機会を設け、意見や要望の聞き取りを行っていく。運営推進会議を通して、地域の困りごとや心配事を知り協働して取り組んでいく。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>・コロナ禍のため、家族参加型の行事が開催できなかったが、送迎時や電話等で意見や要望を聞き取ることはできた。包括と協力して地域の心配事について話し合う場を設けることができた。</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	0	7	3	1	11
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	8	3	0	11
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	3	6	2	11
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	0	3	5	3	11

できている点	<p>200字程度で、できていることと、その理由を記入すること</p> <p>・利用者や家族から頂いた意見は、昼礼や小規模ミーティングで共有し、対応策を話し合い、反映できた。 ・よりよい運営や環境を作るために、利用者や家族の声を聞き、職員内で話し合うことができている。</p>
--------	--

できていない点	<p>200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること</p> <p>・コロナ禍のため、地域の行事・活動がほとんど中止となり、十分な取り組みが行えなかった。</p>
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>・利用者・家族からの1つ1つの声に誠実に向き合い、質の向上につなげていく。 ・職員それぞれが、よりよい事業所を目指して、積極的に改善提案に取り組む。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年11月26日(18:30~20:30)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 長谷川・正藤・板倉・松原・大嶋・澤
橋本・朝日・甚佐・下田・片山

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	9人	2人	0人	11人

前回の改善計画	<p>年度初めに個人のスキルに合わせた研修計画を立て、参加していく。 毎月のミーティング時に過去のヒヤリハットや介護事故の見直しや共有を行い、意識や対応の統一をしていく。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍により、開催されなかった研修もあったが、オンライン研修や感染対策を十分に行った上で、研修や会議に参加できた。 ・事故・ヒヤリの共有は行えたが、意識や対応の統一ができず、再発防止策が活かされていないことがあった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	1	6	3	1	11
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	0	5	5	1	11
③	地域連絡会に参加していますか	0	4	3	4	11
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	0	8	3	0	11

できている点	<p>200字程度で、できていることと、その理由を記入すること</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍により中止となった研修は多かったが、ZOOMで参加する等、感染防止に努めながら研修や会議に参加できた。 ・事故・ヒヤリの共有はミーティングを通してきちんと共有できていた。
---------------	---

できていない点	<p>200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事故・ヒヤリについて共有はできていたものの、意識や対応の統一ができていないため、再発防止策が現場において有効に活かされていないことがあった。
----------------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・事故・ヒヤリの再発防止策について、きちんと実行されているかの振り返りを定期的に行う。 	

9. 人権・プライバシー

メンバー 長谷川・正藤・板倉・松原・大嶋・澤橋本・朝日・甚佐・下田・片山

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	5人	5人	1人	11人

前回の改善計画	ミーティング時に自身のケアについての振り返りやグレーゾーンのケアについて話し合いの機会を設ける。 成年後見制度について、講師を招き勉強会を行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> 職員それぞれが自身のケアについての振り返りは不十分な点もみられた。 成年後見制度の勉強会については、対象となる利用者がいなかったため、具体的に実現できなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	4	7	0	0	11
②	虐待は行われていない	4	7	0	0	11
③	プライバシーが守られている	2	9	0	0	11
④	必要な方に成年後見制度を活用している	0	0	8	3	11
⑤	適正な個人情報の管理ができている	2	9	0	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 不適切な対応やグレーゾーンと思われる対応については、職員間で指摘し合うことができている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 成年後見制度の対象となる利用者がいなかったため具現化できなかった。 職員それぞれが自身のケアの振り返りが行えていなかったために、気付かず無意識にプライバシーが守られていないことがあった。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> グレーゾーンな対応について具体的な例を挙げ、改めて自分のケアを見直す。 毎日のミーティングでグレーゾーンのケアについて話し合い、共有する。 	